

教科名	社会（公民）科		学年	2年		教科書 補助教材 等	教科書：『高校倫理』 実教出版 資料集：『最新倫理資料集』 第一学習社	
科目名	倫理		単位数	2				
科目担当者	杉浦 光紀							
科目の到達目標	①先哲の思想に関する原典訳や新聞などの諸資料を読み解き、まとめる力 ②先哲の思想や現代の諸課題を出発点に自己や他者と対話し、社会を問い直し、考え続ける力 ③先哲の思想と現代の諸課題を結びつけ、見方・考え方を働かせて考察する力を育成する							
学期	月		主な指導目標			予定時数	備考	
一 学 期	4	1. 倫理・哲学概説 2. 人間とは何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰結主義、義務論、哲学の方法</li> <li>・人間の特質と文明社会</li> <li>・現代社会と民主主義</li> </ul>			6		
	5	3. 青年期の課題 4. ユダヤ教	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己形成と青年心理学</li> <li>・ジェンダーと多様性</li> <li>・宗教とは、旧約聖書</li> </ul>			8		
	6	5. キリスト教哲学 6. 仏教哲学・中国思想 7. イスラム教	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエスの教えと教父哲学</li> <li>・ブッダと大乘仏教、中国思想</li> <li>・イスラームの世界</li> </ul>			8		
	7	期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期のまとめ</li> </ul>			3		
二 学 期	9	8. 西洋哲学の起源 9. 近代哲学の黎明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ギリシア哲学</li> <li>・ルネサンスと科学的精神</li> </ul>			8		
	10	10. 近代思想の成立① 11. 近代思想の成立②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス経験論</li> <li>・大陸合理論</li> </ul>			8		
	11	12. 近代思想の展開 ※2学期を通じて、日本思想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認識論、社会契約論</li> <li>※日本思想の先哲を発表</li> </ul>			8		
	12	期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期のまとめ</li> </ul>			4		
三 学 期	1	12. 現代思想の黎明と展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会主義、実存主義</li> <li>・フランクフルト学派</li> </ul>			6		
	2	13. 現代の諸課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命倫理</li> <li>・情報倫理</li> <li>・多文化共生</li> </ul>			8		
	3	学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間のまとめ</li> </ul>			3		
年間授業時間数計	70		1学期	25	2学期	28	3学期	17
学習上の留意点	各内容において興味関心を引き出し、考える態度を養い、基本的な事柄を理解させるようにする							
評価の観点						評価方法		
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを発信すること（パフォーマンス課題等）</li> </ul>						①授業の取り組み ②出席 ③プリント（論述課題） ④振り返りシート（レポート・小テスト） ⑤定期考査 を総合して評価する。	
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・批判的思考力、論理的思考力、想像力を働かせること</li> </ul>							
技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識を活用して、論述や課題に取り組むこと</li> </ul>							
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を読み解き、具体的に説明できること</li> </ul>							